

もっと強く、もっと優しいまち 神戸へ!

# さとうまちに通信 8号

発行元：日本維新の会 神戸市議員団  
〒650-8570  
神戸市中央区加納町6-5-1 1号館29階  
TEL.078-322-0185  
FAX.078-322-0184  
E-mail:info@kobe-ishin.jp  
https://kobe-ishin.jp



質疑 2021.3.3 予算特別委員会 健康局

## ワクチン接種について、質疑しました。

### ●ワクチン接種の風評被害について

**さとう:** ワクチンにつきましては、アレルギーをお持ちの方など接種したくても接種できない方がいらっしゃいます。これまでは医療従事者への風評被害防止対策が必要とされましたが、今後はそれに加え、ワクチンを接種しない方への風評被害の防止に取り組むべきと考えますが、いかがでしょうか。

**樋口保健担当部長:** ご指摘ございましたアレルギーをお持ちの方、あるいは妊娠中の方など、接種の希望があっても接種を受けられない方がいるということも想定されます。こうした方々への配慮を欠くような風潮が生まれることは避けなければならないこととございますので今後、市民への接種を進める中で、ワクチンを接種しない方への風評被害の防止、こちらについてもしっかりと取り組んでいきたいと考えてございます。



▲新型コロナウイルス感染症病棟 (神戸市立医療センター中央市民病院)

### ●風疹についても、何度も質疑をさせていただきました。

**さとう:** 初期妊娠初期に風疹に感染した場合、その胎児が先天性風疹症候群、白内障難聴心奇形になる可能性が非常に高いと言われております。これこそワクチンで予防できるものですから、**風疹排除を目指すべき**です。

**伊地智健康局担当部長:** 現実的には対象者中ほぼほぼ18万人のうちの4万人の方が抗体の検査をしておられる。そして約1万人弱の方が予防接種を受けておられるという、またやっぱり低い数字であることは確かでございます。インパクトのあるような訴えかけを何とか考えていきたいと思っております。

対象者の、1962年から1979年生まれ、四、五十代の男性の気持ちにしっかりと届く効果のある広報啓発をぜひよろしくお願いいたします。(どんなポスターやクーポンなどが出来るのか、楽しみです。)

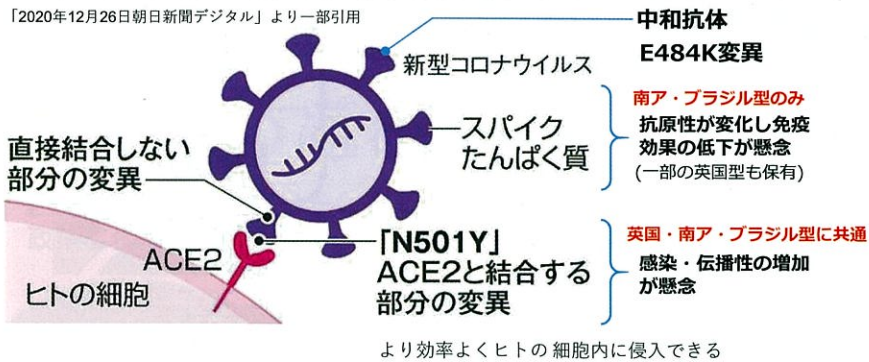


## 神戸市における変異株サーベイランスの状況

(サーベイランス: 感染の状況を把握し、感染防止に活用する事)

神戸市では、他都市と比べ、市内の医療機関から多くの陽性検体を収集していることや、変異株の確定にあたり、他都市では国立感染症研究所でゲノム解析を確認する必要があるため5日~1週間程度時間を要するのに対し、神戸市では環境保健研究所において、2日程度でゲノム解析まで完結できる監視体制があること等により、結果として変異株を多く検出することにつながっています。

### 感染する仕組みと変異の特徴



### 新型コロナウイルスの変異株

- ① 英国型(N501Y変異)**  
スパイクタンパク質の501番目のアミノ酸がチロシンに置換 (N501Y変異)。感染力の増加が懸念されている。
- ② 南アフリカ型とブラジル型(N501Y変異 + E484K変異)**  
N501Y変異に加えて、484番目のアミノ酸がリジンに置換した変異(E484K変異)を持つ。感染力の増加と免疫効果への影響が懸念される。
- ③ 新たな変異株(E484K変異のみ)**  
N501Y変異を持たずE484K変異のみを持つ新たな変異株が国立感染症研究所から報告された。海外から移入したとみられるが起源は不明。

変異株に対する個人の基本的な感染予防策はこれまでと同じ、**三密の回避・マスクの着用・手洗いの徹底**をお願いいたします。  
そして、**日頃からの体力作り**も大切です。適度なウォーキングや、声を出し喉を鍛える事、食事はバランスよく、繊維質のものもしっかり食べて、**胃腸を良い状態にしておく**事も、ウイルスに強くなる体作りとなります。

## 新型コロナウイルス専用 健康相談窓口 ☎078-322-6250 24時間対応

- 新型コロナウイルス感染拡大で不安を感じている方へひとり抱え込まずにご相談ください。
- 精神保健福祉センターの相談窓口 ☎078-371-1900 月曜~金曜 午前8時45分~17時15分(12~13時・祝日除く)
- 新型コロナウイルス感染症の影響による市税の納税猶予制度の相談 [神戸市行財政局税務部収税課] ☎078-647-9475 (平日 8時45分~17時30分)
- 緊急小口資金新型コロナウイルス特例貸付コールセンター 休業や失業等により収入が減少した方を対象 ☎078-262-1626 月曜~金曜 9時00分~12時00分/13時00分~17時00分

## 24時間いつでも。悩み事などご相談ください。

### ▶ こうべっこ悩み相談「いじめ・体罰・子ども安全ホットライン」

フリーダイヤル ☎0120-155-783 ※相談通話料 無料 ☎078-361-7710 ※通話料 有料

●全国共通「24時間子供 SOS ダイヤル」  
電話相談24時間(土日祝含む) 0120-0-78310(通話料無料)

●総合教育センター教育相談指導室(不登校、学校生活、いじめ、体罰など)  
電話相談 9:00~17:00(平日) 0120-790-783(通話料無料) (078)360-3152・3153  
面接相談 10:00~12:00/13:00~17:00(火~金曜・予約制) (078)360-3150・3151

虐待を見たら 聞いたら... (イチハヤク) ☎189番 (緊急の場合は110番へ)

救急に迷ったら... (シャープな119) ☎#7119番

性犯罪被害相談... (ハートさん) ☎#8103番

※通報者の身元を明らかにする必要はありません。



### 質疑 令和2年 決算特別委員会 第3分科会(教育委員会) 2020.10.7

**さとう:**以前にも質問させていただいたのですが、保護者や子供たちが直接弁護士に相談できる窓口を設けるべきであると思っております。教育委員会を挟まないという相談です。現在の状況について伺いたします。

**長谷川教育委員会事務局長:**児童・生徒や保護者の皆さんが、学校ですとか教育委員会だけでなく、直接弁護士に相談できる窓口を設置するというは、専門家による相談体制の充実を図るという観点からも、我々としても望ましいことであるというふうにご考えてございます。そのため、現在、児童・生徒や保護者が弁護士と相談できる体制について、兵庫県の弁護士会と相談をしております。また、常設の相談窓口を設置するとなると、運営面などの課題があるわけでご覧のとおり、引き続き調整していかねばならない事項もござります。まずは大分県が実施されているような、年に数回の臨時的な窓口を設けるところから、我々としては試行的に実施する方向で、弁護士会と調整していきたいというふうにご考えてございます。今後も引き続き弁護士会と相談しながら、弁護士に直接相談していただけるような体制の整備に向けて、取り組んでいきたいというふうにご考えてございます。

**さとう:**オンライン授業の実施について伺う。

**GIGAスクール端末の納入が始まれば、不登校をはじめ何らかの理由により登校できない児童・生徒を対象に出来るだけ早くライブ配信を始めていただきたい。**肖像権もあり、生徒全体を映す事や、先生自身も映すことは難しいかも知れないが、いろいろな取決めをしていただいて、常につながっている事、見放してないということをしっかり生徒に伝えるためにも、端末が来ると同時にオンライン配信ができるよう、早急に準備を進めていただきたい。

**山下教育委員会事務局総合教育センター所長:**御指摘のとおり、我々も前向きに取り組んでいこうと思っております。御指摘のように、幾つかやっぱり解決しなければならない問題、それから本市の場合はチームズを使いますので、それを使った研修も一定必要でございますので、できる限り急ぎ、準備をした上で取り組みたいと思っております。

**さとう:**生徒と教員、校長の自己肯定感を育てる取組が重要。

**山下教育委員会事務局総合教育センター所長:**非常に大事な観点。教員も含め、互いが尊重し自己肯定感を高まるような取組みを進めてまいります。

**さとう:**LGBTQを教える場合に、制服が男女分かれているというのは説得力に欠ける。男女共用スラックスを導入している学校への指定外通学を認めるべき。

**住谷教育委員会事務局教育次長:**性の多様性についても配慮を要する観点で、学校への周知を検討したい。

<現在、回数、時期などを弁護士会と検討中>

### 質疑 令和2年 文教子ども委員会 2020.6.18 [文教子ども委員会の最後の質疑]

**さとう:**小学校と中学校の道徳と保健の教科書を一通り読み、道徳に関して、障がいやLGBTQも含め、あまり含まれていないから、基本的な人権の尊重さえできてないのではないかと感じる。神戸市においても、パートナーシップ制度さえ他都市の動向を鑑みるなどの答弁は、解決への積極性が感じられない。言葉や上辺でなく、本当に1人1人の幸せを願い、真から多様性を認めるというふうにご教えるのなら、実行的な政策を進めるべきだと思う。だからこそ、未来を担う子供たちへは、自分たちで壁を作らない教育が重要となってくると思う。副読本についても再考していただき、時代に合った授業内容の改善を図っていただきたいと思う。

性教育の遅れについては、保健の本に関しても一通りの知識と、昔学んだような知識と、少しネットの事が入っているぐらいで、情報化の現実にそぐうものではない。神戸市の中絶手術の数は10代も多い。この数字が教育の不備を物語っている。秋田県は、10代の中絶率が平均より高かったことから、性教育に力を入れ始めた。モーニングピルについても、大人でさえも知識を持っていないことも問題視され

ています。現在、行き場を失う10代の少女も非常に増えています。授業内容に関しても、東京などは医師会と連携しながら教育で性教育を見直ししっかりとした内容をしております。医師会と連携して取り組んでいただきたい。

もう一つは、校長先生について、リーダーシップを発揮していただき、学校一丸となれるようなチーム作りができる人材が必要だと思いが、教頭職を終えられた後に2~3年の間、何事もなく校長職が終われば天下り先もある。そういう流れだとなかなか思い切った事をするのが難しいのかと思われる。何よりも子供たちのことを大事に考える人材、何があっても自分が責任を取るといような校長でないと、組織のトップとして適格ではないと思う。

頻りに毎年のように教員が事件を起こしております。許されるものではない。これも毎年、しっかりと適性検査をして欲しい。教育委員会については、何か問題が起こると対処で手一杯となる。それでは中々、新しい教育というのが進まない。問題が起こったときに対応するチームと、今後の取り組むべき課題に対して先進的に取り組むチームというのが必要と考える。そうしないと、行方べき改革のようなものが全く遅れていく。

ICTに関しても、政令都市にあるにもかかわらず、非常に遅れているなということもあったので、ゆくゆくは長期入院となっても不登校となっても卒業するときには引け目なく学力を備えることができるよう、しっかりと充実させていただきたい。

### 質疑 令和2年 福祉環境委員会 2020

ヤングケアラーについて 口火を切りました!

第一弾 2020.9.24

**さとう:**皆さん御存じだと思いますが、仕事と介護で睡眠時間が削られて、祖母を殺害してしまったという事件について。もう少し精神的なフォローが必要だったのではないかと。今後、ヤングケアラーを含め、仕事を持ちながら一対一で介護をされている方への御配慮。特に、今コロナ禍でますます閉塞感も高まっている中で、そういったフォローをしていただきたい。

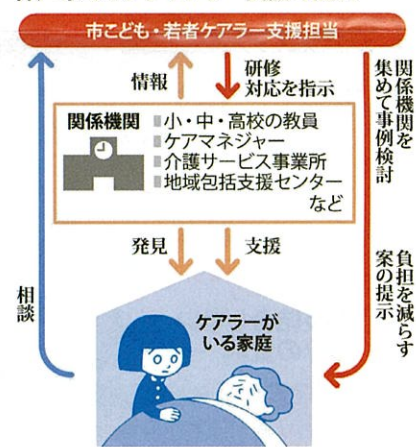
第二弾 2020.12.1

**さとう:**前(事後:9月24日委員会)に質問させていただいたヤングケアラーの件。今までの制度や介護リフレッシュ教室では救えなかったという事だった。厚労省が義務教育に手を広げたが、全てを把握できるわけではない。そこからこぼれている方を救うことも大事。例えば、ケアマネや民生委員の手が一杯なら、学校や職場から福祉につないでもらうことなどが最短だと思う。

### ▶ヤングケアラー支援で神戸市が 専門部署相談・情報窓口4月新設

通学や仕事をしながら家族の介護や世話をし、「ヤングケアラー」と呼ばれる子供や若者を支援する専門部署を、神戸市が4月に新設する。「社会から見えない」とされる中、本人や周囲で気付いた関係者からの相談・情報を受ける窓口をつくり、学校や福祉部局などの関係機関による支援をバックアップする。市によると、ヤングケアラー支援に特化した部署の設置は全国初。

神戸市のヤングケアラー支援の流れ



## その後... こんな動きがありました!

### 公益財団法人 神戸国際協力交流センターについて

大阪でも、知事も市長も退職金がゼロということを掲げている。<認知症に優しい神戸>では、1人400円ほどの増税となった。市長は、市長という職を全うするもので、もしその後に国際貢献をされたいのであれば、退職された後は、御自身で会社を立ち上げていただいてやっていく、または完全ボランティアでやっていただく、それだったら皆さん納得はします。この職が、もしこの理事長が矢田さんしかく適任が>いなかったということであつたら、これはこれで問題で、これからの人材を育てていく、国際協力に貢献できていくという人材を育てていくという点で、これは神戸市の怠慢や落ち度ではないかという疑問を、令和元年外郭団体に関する特別委員会(2019-08-07)にて、させていただきます。

矢田前市長は、2020年3月末で辞められ、4月から、昭和精機株式会社取締役会長 藤浪芳子氏が4月から就任しています。

### 株式会社OMこうべの取締役について

久元市長:OMこうべの歴代社長には、神戸市のOBが就いてきたが、ニュータウン関連の仕事に加え、ベイ・シャトルの運航という、全く異質の仕事も行っている。マネジメント、業務内容ということを考えてときに、組織の見直しを行い、その上で適任の社長をどう選んだらいいのかという発想で検討をさせていただきます。

## さとまち通信(7号) 2019 「外郭団体に関する特別委員会」より抜粋

### 2 公益財団法人神戸国際協力交流センターについて

**質問** 代々、市長の天下り先になっている(給与総額3,800万円(令和2年現在))選任理由として、適材適所を繰り返すばかり。理事長は理事からしか選ばれないという事で、理事の席がまだ余裕があるという事なら、しっかりと国際貢献をいただく若い方を選定する考えはないか。

**答弁** 財団と相談しながら、順次考慮する。→ **まだまだ甘い! 追求を続けます!**

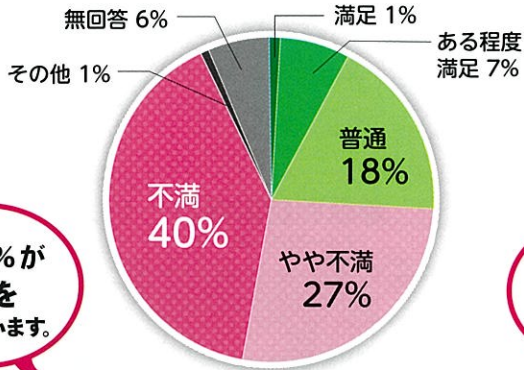
### 3 株式会社OMこうべの取締役について

**質問** OMこうべは多岐にわたる業務を抱えている。経営者という点で、前区長や住宅都市部にいた方々が担うのは経営という観点では違うのではないかと。商業施設のプロをトップにおいてはどうか。

**答弁** 市のいろいろな経験を得られている職員から登用して、流通部門でキャリアのある取締役も置いている。→ **経営経験のある外部人材を登用すべきと訴えていきます!**

# 市民の皆さんにお聞きしました!

## Q1 今の神戸市の現状に満足していますか?

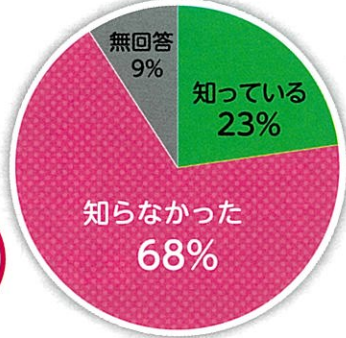


67%が不満を感じています。

「活気がないように見える」「人口減の現状を人の集まる町にしてほしい」「三宮駅前開発よりもっと細部に目を向けて!」

神戸の発展と未来のために、本気で改革します!

## Q2 日本維新の会 神戸市議員団は、身を切る改革を実施しています。議員各自が、月額報酬20%相当12万円(手取り額)を被災地等に寄付しています。皆さんはご存知ですか?



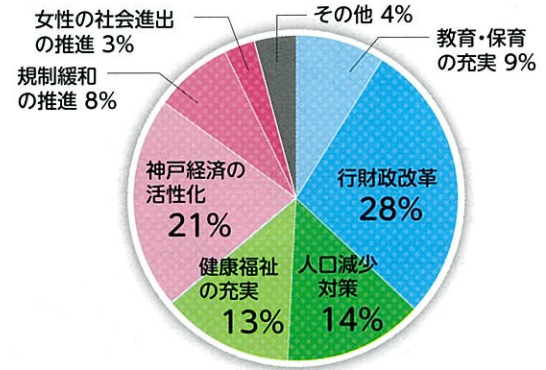
68%が知らなかったと答えています。

「金額を知らなかった。なぜ全議員に広げないのか?」「他党は言うだけ」「他の党にも求めてください」「企業から献金とか受け取っていますか?」

※日本維新の会は、企業からの献金は一切受け取っていません!

【市政報告「日本維新の会通信」Vol.7】アンケート結果より(日本維新の会 神戸市議員団まとめ)

## Q3 日本維新の会 神戸市議員団に期待する点は?

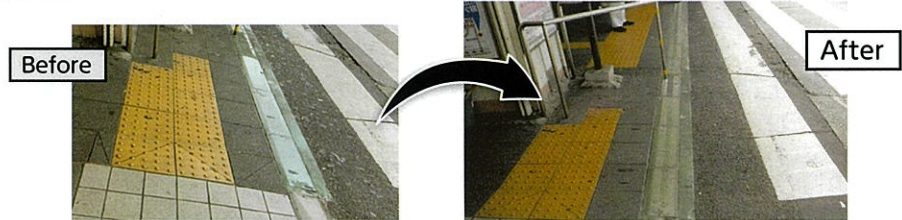


みなさまのお声をお聞かせください

下欄に添付のアンケートにご記入の上、ご返信ください。

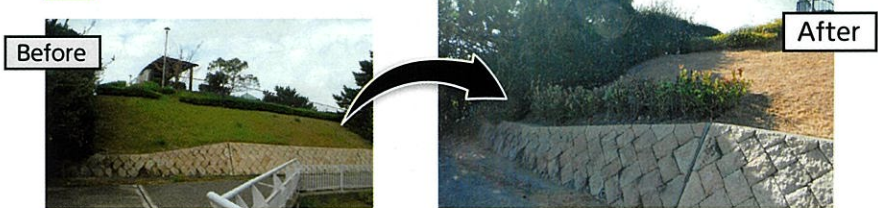
## 地域のこんなところ改善されました!

### 垂水西口 北出口の滑り止め



目の前で、滑られたのを見て対応。本来は山陽電鉄のもののようにです。

### 苔谷公園の法面



子どもたちが斜面から転げる危険を、植栽によって防止する目的です。時間とともに植栽が大きくなり、より効果が出てくるということです。

### 西野田公園の植栽

視界を遮るように伸びていたのが犯罪防止の面からも即、剪定していただきました。



皆様のお近くにお困りごとがありましたらお気軽にご連絡ください

### 山陽西舞子駅 北に出た道路



通学する子どもたちが渡る通学路にも関わらず、スピードを出す車が多かったので、注意喚起をする電柱への巻物を早急に設置していただきました。

※垂水健康公園の案内板が劣化して見えにくくなっていました。近々新しくしていただく予定です。

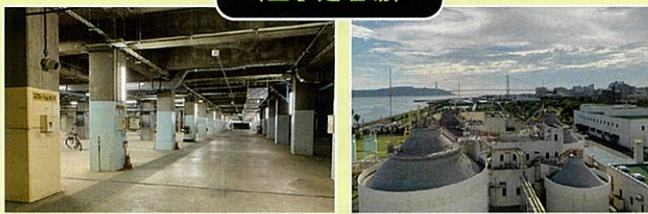
## 視察のご報告

色々な施設等を視察いたしました。政策に生かしてまいります。

神戸市 栽培漁業センター



下水処理場 (垂水処理場)



理化学研究所 計算科学研究センター (富岳)



クリエイティブラボ神戸



1. コロナ禍で、一番お困りの事をお聞かせください。(子育て、経済、健康、将来についてなど)

2. コロナ禍における神戸市の対応について。

※あてはまるところに○をつけてください。

満足・やや満足・普通・不満・かなり不満

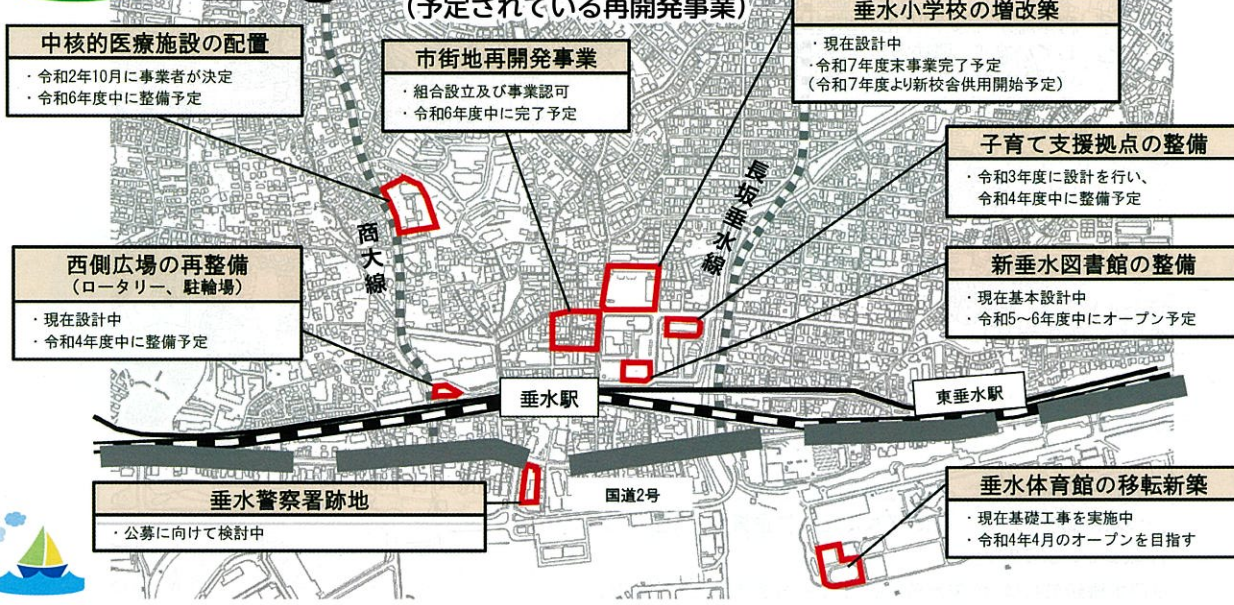
3. 今後、自然災害も懸念されます。土砂崩れの心配や、あなたの身の回りで早急に対応して欲しい事案などありますか?

4. 今後、神戸市に望む事、または市政相談などがあればお書きください。

※任意

|         |        |
|---------|--------|
| お名前     | (ふりがな) |
| ご住所     |        |
| 電話番号    |        |
| メールアドレス |        |

# 垂水がもっと住みよいまちに!



## ●商大線駐輪場(イメージパース)



## ●駅西側広場ロータリー(イメージパース)



### 五色塚古墳の整備

令和3年度は、最寄り駅から古墳へのアクセスサインの整備、五色塚古墳のさらなるPRなどを進める予定です。

また、国・県の補助が得られた上で周辺公園整備の基本設計を行う予定です、これが実施されれば、継続した補助を前提に実施設計、公園整備及び展示サービス施設の基本設計・実施設計・建設工事を8年程度かけて進める予定です。なお、現在のところ国・県の補助については協議中です。

垂水の自慢、4世紀後半に築かれた五色塚古墳。史跡指定を受けてから100年を迎えました。こどもたちへとしっかり引き継いでいきます。



### 大歳山遺跡 復元竪穴建物の改修

令和元年度に復元建物改修に向けた調査と仕様及び概算整備費の作成を行いました。現在のところ、改修工事の実施については未定です。

昨年度、損壊された箇所については修復済みです。今年は「おとし山まつり」開催されると良いですね。



### 新垂水体育館 (イメージパース)

垂水体育館と垂水勤労市民センター体育室・トレーニング室を集約し、垂水スポーツガーデン内に移転させる。2019年度に設計を終え、20、21年度に建設し、22年度から供用を始める。既存の垂水体育館などは22年度に解体。次のようなやり取りもありました。

■令和2年予算特別委員会第1分科会(2年度予算)2020-03-03にて  
市民参画推進局: センtralハウスを通して、センtralハウスから体育館までは上、屋根がついてますので、ぬれずに行けるというような通路の形態もあります。▶車椅子の方など、雨風にさらされながら通路を移動するのは辛いですね。たださえ場所が遠くなるのですから、屋根のあるエントランスまで車をつけられて、高齢者や車椅子の方、雨の日も風の日も濡れずに体育館に入れるようにすべき。と、訴え続け、介助者がある場合は、駐車場から携帯端末等で職員を呼び出し、ポールを下げてもらい、エントランスの屋根のあるところまで車を乗り付けることとなりました。



### 新垂水図書館 (イメージパース)

令和2年度~3年度: 設計事業者決定~設計  
令和4年度~: 工事 令和5年度~6年度: 竣工

静かに自習できるスペース、子どもたちが気兼ねなく絵本を読むスペース、車椅子に十分な配慮をすることなど要望しました。待ちに待った新しく広がる垂水図書館、憩いの場となる事は間違いなしです。楽しみですね!

〒650-8790 924 神戸市中央区加納町6丁目5番1号 1号館29階

郵便はがき

料金を取らずに郵便

神戸中央局 承認 8268

差出有効期間 令和3年7月31日まで (切手不要)

日本維新の会 神戸市議員団室 行

日本維新の会 神戸市議員団へのご意見やご提案をお書きください。

## 神戸市議会について

神戸市会議員の発言の場は、皆さんがよく知る本会議(一番大きな議場で全議員出席のもと、会派を代表して行う代表質疑や一般質問など)と、常任委員会(一年を通し開催)であり、年度によっては特別委員会を受け持つ場合もあります。そして予算及び決算に関しては三つの分科会に分かれて予算及び決算について審議を行います。

昨年度は、『文教子ども委員会(現:教育子ども委員会)』と、『外郭団体に関する特別委員会』に所属しておりました。

本年度は、『福祉環境委員会』に所属しており、特別委員会の担当はありません。

本会議や各委員会において、諸問題を当局に対して指摘や提案を行いますが、すぐに実行されるという事はなく、ほとんどの場合は一年以上を掛け予算に組み込まれるか否かという流れです。

よって今回は、これまで結果が出ている『子ども教育委員会』においての内容が主となっておりますが、今回は現在担当している福祉ならびに環境関係についての内容をご報告させていただきます。

自身の経験、そして皆さまから賜りました貴重なご意見などからも質疑をさせていただく事もありますので、是非とも皆さまの多岐にわたるご意見をお聞かせいただければ幸いです。

さとう まちこ

さとうまちこ 事務所 〒655-0872 神戸市垂水区塩屋町1丁目3-11

☎ 080 2420 8727

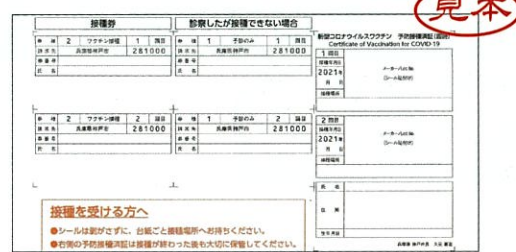
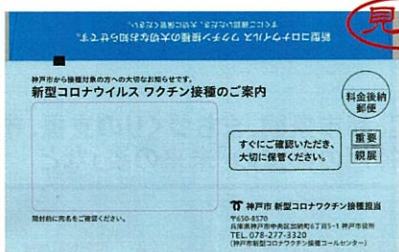
✉ satomachikobe10@gmail.com

https://www.satomachi.info/

# 三木しんじろう 2021年春号 通信

## 新型コロナワクチン接種のお知らせ (2021年3月20日現在の情報です)

① 神戸市から対象者に新型コロナワクチンの接種に必要な「接種券」を送付します。



② 接種券が届いた人は、内容を確認してご自身で「予約」してください。

電話での予約 神戸市新型コロナワクチン接種受付コールセンター  
ネットでの予約 神戸市新型コロナワクチン予約受付サイト

③ 予約した日時に接種会場に行き、ワクチンの接種を受けてください(計2回)

### 神戸市の集団接種会場一覧

お住いの区にかかわらず、接種会場は自由にお選びいただけます。

|                       |                                  |
|-----------------------|----------------------------------|
| 東灘区                   | 御影公会堂                            |
| 灘区                    | JR灘駅舎3階                          |
| 中央区                   | 三宮OPA2                           |
| 兵庫区                   | 兵庫区役所                            |
| 北区                    | 北区文化センター本館                       |
|                       | エコール・リラショッピングセンター                |
| 須磨区                   | 須磨区役所                            |
| 長田区                   | 長田区文化センター                        |
| 垂水区                   | 垂水区文化センター                        |
| 西区                    | 西神中央駅ビル                          |
|                       | [4・5月]西公会堂 → [6・7月]西水環境センター玉津処理場 |
| 車での来場(広域アクセス)が便利な接種会場 |                                  |
| 兵庫区                   | イオンモール神戸南                        |

- 令和3年4月以降、65歳以上の高齢者(昭和32年4月1日以前生まれ)への優先接種を段階的に開始予定です。
- 対象者には、接種開始時期にあわせて、接種券を順次送付します。接種券は接種時に必要になりますので大切に保管してください。
- その後、対象となる市民のみなさまへの接種券発送及びワクチン接種を実施します。
- 医療機関は詳細は現在調整中です。

### 神戸市新型コロナワクチン接種コールセンター

ワクチンの接種が可能な市内医療機関の紹介や集団接種の予約方法の案内、接種券の再発行などの問い合わせを受け付けています。

電話: 078-277-3320

受付時間: 8時30分~20時00分(平日) 8時30分~17時30分(土日祝)

電話での問い合わせが困難な方はこちらから

[pwd-vaccine-kobecity@persol.co.jp](mailto:pwd-vaccine-kobecity@persol.co.jp)

新型コロナウイルス感染症の専用サイト  
ワクチン接種について

[https://www.city.kobe.lg.jp/a73576/kenko/health/infection/protection/covid-19\\_vaccine.html](https://www.city.kobe.lg.jp/a73576/kenko/health/infection/protection/covid-19_vaccine.html)



## 令和3年度予算 代表質疑による「コロナワクチン接種について」の質疑 (2021年2月25日)

(三木しんじろう)

ワクチン接種を円滑に行うためには、医療機関の負担を減らすことが重要であり、そのためには感染者も減らしていかなければならない。3月1日から専用コールを開設するが、コールセンターに電話をしてもつながらないということでは、開設した意味がない。

コールセンターに電話が集中しないためにも、悩みや疑問の解消ができるよう、ホームページにワクチン接種専用のページを作成し、ホームページ内のFAQの充実、さらなるチャットボットの活用とともに分かりやすく市民に寄り添った広報に努めるべきだと考えるが?

※FAQ:よくある質問とその回答を集めたもの。

※チャットボット:人工知能などによりWeb上において自動的に会話をを行うプログラム。

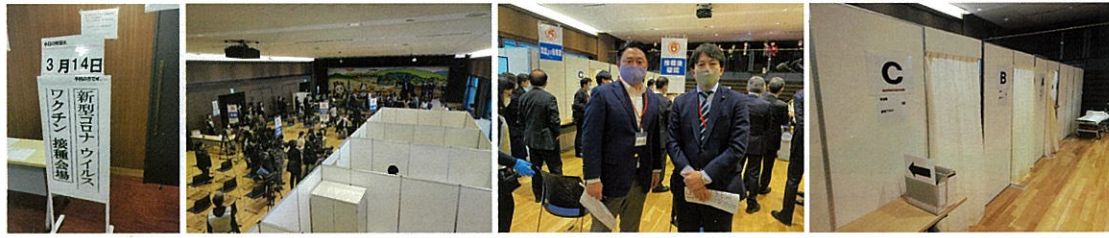
(恩田 副市長)

神戸市においては、新型コロナワクチン接種に関するページを立ち上げ、電話での問合せの多い接種時期や、優先接種の対象、神戸市外での接種など、国から一定の方針が示されている事項に関するFAQについては掲載し、今後、事業の進捗に合わせてFAQの充実にも努めていきたいと考えている。また、チャットボットの活用についても、問合せの急増が予想される接種券の送付のタイミングに合わせて導入を考えている。



# 「新型コロナワクチン集団接種シミュレーション」が実施視察 (2021年3月14日)

新型コロナワクチンの集団接種を円滑に進めていくため、受付から予診票の確認・接種・接種後の経過観察までの流れを確認し、問題点の把握を行うことを目的として、集団接種会場における接種のシミュレーションが「兵庫区役所みなとがわホール」で開催され、清水貴之参議院議員と共に視察いたしました。



[実施団体]

神戸市新型コロナワクチン接種連携本部

(神戸市、神戸市医師会、神戸市民間病院協会、神戸市薬剤師会)

[内容]

- ・接種場所3ブースを設置、60名の市民に接種する流れの確認
- ・予診票チェックや接種準備にかかる時間や問題点の把握

## 令和3年度予算特別委員会 局別審査 (第1分科会)

### 都市局

業務内容

都市計画の立案、都市景観、まちづくりの支援、市街地再開発、土地区画整理、神戸の都市の「未来の姿」など



(三木しんじろう)

三宮再整備は、神戸経済にとって大きな影響を与えるわけだが、民間事業者の情勢や新型コロナによる影響を見極めると共に、個々の事業については適切な対応を講じながら経費節減という観点から出来るだけ少ない費用で効率的に事業を進めていく必要があると考える。三宮再整備に関して、どれ位のコスト圧縮ができるのか、その対策とは？

(中原 都市局再整備本部長)

コストを縮減するという当然のことで常にそういった視点を持ちながらやっていく考えである。当然こういう時代であり、コストを削減できる場所は見直しも含め検討していく。

ポートループ



(三木しんじろう)

「ポートループ」は朝のラッシュ時には三宮～ポートアイランドを運行し、ポータルライナーの混雑緩和策としても活用する。過去には社会実験を実施しており、神戸空港へのアクセス強化に向けて、新神戸から神戸空港間にも活用し運行を検討してはどうか？

(鈴木 都市局長)

三宮から神戸空港に至るエリアは、神戸の発展を支える南北軸であり強化を図っていくべきだと考えている。実験成果も踏まえ、今後、移動需要の動向を注視すると共に都心と神戸空港を結ぶ交通アクセスについて、連節バスの活用も含め検討していく。

### 交通局

業務内容

神戸市バス、市営地下鉄の経営など

※ポートループ：連節車両バス

令和3年4月1日から2台体制で運行開始し、7月から4台体制で本格運行に移行する予定。(運行ルート：三宮～新港町～ポートタワー～ハーバーランド)

(三木しんじろう)

交通局は、様々な収支改善策を含む「交通事業経営計画2025」を策定している。交通局全体に計画が浸透・共有し、同じ目標に向かっていくことが大変重要だと思っている。計画の実行には、現場の理解、協力が不可欠だが職員1人1人が理解し行動できるよう、どう周知徹底を図るのか。

(岸田 交通局長)

交通局に属する全ての職員が、高い意識を持って事業に取り組んでいくこと、計画をいかに浸透させていくかということが非常に重要である。各現場との間で意見交換を行っており、職員1人1人への浸透がなければ、本当の意味での計画の実行は不可能であると考えている。改めて全職員に向け、私からメッセージを発信したいと考えており、各職場での議論も深めていくことにより、さらに周知・浸透を図っていききたい。今後、プロジェクトチームを組成し、計画に掲げた取組を具体的に検討・実行していく。

(三木しんじろう)

新型コロナウイルス感染症拡大により大幅な減収が予想されるなか、経費削減を行う必要がある。高速鉄道事業会計の人員費の削減効果は令和3～7年度の次期経営計画において、5年間で17億円見込んでいるが、西神山手線の「ワンマン化」による取組については、どれ位の経費が削減できるのか？また、安全面からホームドアの設置が必要だと思うが、今後の導入スケジュールは？

(岸田 交通局長)

ホームドアの設置、新型車両への置き換え、運転士がホームの状態を確認できる装置の設置を進めている。設置完了後の令和6年度から実施予定であり、削減額は令和7年度で3億円を見込んでいる。

### 企画調整局

業務内容

政策の企画・立案、重要施策の調整、総合基本計画、各種統計、産学連携、神戸医療産業都市の推進、企業誘致施策、情報化の推進など

(三木しんじろう)

神戸市のDXの推進に当たっては、自治体の先頭を走って積極的に進めていただきたいと思います。庁内の人材育成、民間人材の登用も必要であるが、神戸市の今後の計画、考え方は？

※DX：デジタルトランスフォーメーション

デジタル化の推進やアナログとデジタルの融合による生産性の向上やコスト削減、スピードの向上さらには、それらを実現するための企業組織の変革。

(谷口 企画調整局長)

業務フローを分析し、利用者の利便性、職員の業務生産性の向上につなげていきたい。来年度はホームページ管理官の採用、あるいはイノベーション専門官、デジタル化専門官の増員予定であり、新設のDX担当局長をサポートする民間人材も登用を検討している。内部人材の育成も力を入れて取り組み、庁内全体で多面的なアプローチからDXの人材確保・育成を図っていく。



# 神戸市政報告

編集・発行：日本維新の会神戸市会議員団  
〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5-1  
TEL:078-322-0185 FAX:078-322-0184  
E-mail:info@kobe-ishin.jp



予算特別委員会にて質問する  
外海開三

日本維新の会神戸市会議員団 団長

神戸市会議員

そとみ かいぞう

東灘区選出

# 外海開三

特集 令和3年度予算特別委員会において、日本維新の会神戸市会議員団を代表して総括質疑を行いました。ウラ面に議事録[抜粋]を掲載いたしましたので、ぜひ、ご一読ください。▶▶▶

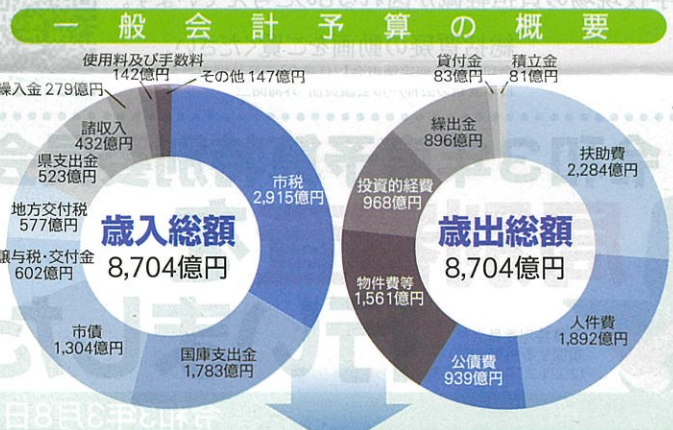
## 神戸市の予算 令和3年度

海と山が育むグローバル貢献都市の実現

令和3年度予算では、令和2年度2月補正とあわせ一体的に切れ目なく、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止と医療提供体制の安定的確保、市民生活・経済活動の維持・回復に、最優先で取り組みます。また、都心部に近接した海や里山など神戸の豊かな資源を活かした人間らしい、あたたかみのある生活スタイルの創造と、安定した経済成長と市民所得の向上をめざし、公共空間のリノベーションや経済基盤の構築など、暮らしと都市の価値を高めることにより、「海と山が育むグローバル貢献都市」の実現に向けて確かな歩みを進めていきます。

予算総額: 1兆8,531億円  
(前年比:-60億円)

- 一般会計: 8,704億円(前年比:+317億円)
- 特別会計: 6,535億円(前年比:-173億円)
- 企業会計: 3,292億円(前年比:-204億円)



神戸市のお金の使い道(予算)をわかりやすく

# 一般会計の支出を 57万円にします

市民一人あたりにすると

|                   |                               |                     |
|-------------------|-------------------------------|---------------------|
| 福祉の充実に<br>約23.3万円 | 教育・文化の振興に<br>約9.3万円           | 環境・衛生の向上に<br>約4.7万円 |
| 産業の振興に<br>約0.8万円  | 住宅・まちづくりに<br>約2.1万円           | 道路・公園に<br>約3.4万円    |
| 消防・救急に<br>約1.3万円  | 市会・区役所・市役所の行政の運営などに<br>約5.9万円 | 市債の返済に<br>約6.2万円    |

## 令和3年4月1日～市バス37系統のダイヤと運行形態が見直されました。

昨年4月1日より、市バス37系統の所属が魚崎車庫から石屋川車庫へ移管されたことにより、起点・終点がJR甲南山手から阪急御影に変更となり、ダイヤおよび運行形態が大きく変更されました。これまで住吉中学校南から乗り換えなしで区役所などに行くことができていたのが、変更に伴い阪急御影での乗り換えが必要となった上に、乗り継ぎ時間の設定が大変悪く、屋根もベンチもないバス停で30分以上も待たされる事もあり、多くの利用者よりご相談を頂戴しておりました。

阪急御影 37行先 JR甲南山手

| 時  | 平日    | 土日祝   |
|----|-------|-------|
| 8  | 19    | 19    |
| 9  | 07 55 | 07 55 |
| 10 | 43    | 43    |
| 11 | 31    | 31    |
| 12 | 19    | 19    |
| 13 | 07 55 | 07 55 |
| 14 | 43    | 43    |
| 15 | 31    | 31    |
| 16 | 19    | 19    |
| 17 | 07 55 | 07 55 |
| 18 | 43    | 43    |

発車予定時刻表



阪急御影バス停  
ベンチが設置されました→

昨年10月、「神戸市バス37系統のダイヤ編成の再検討を求める要望書」に多くの方々からいただいたご署名を添え、私から交通局へ提出させていただいたところ、令和3年4月1日よりダイヤを改正し、循環バスとして運行されることが決定いたしました。これにより乗り換えなしで目的地に行くことが出来るようになり、利用者の皆さんの利便性が大きく向上いたします。また、要望の多かったベンチも設置され利用者の皆様から喜びの声を多くいただいております。

## 令和3年度予算案並びに関連議案、意見表明を行いました。

令和3年3月17日、日本維新の会神戸市会議員団は、予算特別委員会で意見表明を行い、令和3年度神戸市各会計予算案、並びに関連議案、合計47議案について、要望20件を付して承認しました。

| 理由  | 要望事項 下記の他、合計20項目   |
|---|--|
| 厳しい状況の中ではあるものの、今後も引き続き役割を終えた外郭団体の見直しなどの行財政改革を強力に推し進め、DXや働き方改革による一層の効率的な行政運営を行い、子育てしたい街、学びたい街、働きたい街、住み続けたい街として選ばれるような、施策を推進することに期待し、令和3年度各会計予算案ならびに関連議案を承認いたします。 | ●新型コロナウイルス感染関連の医療機関・保健所の事務業務の改善、効率化を図ること。●新型コロナウイルス拡大前に計画された三宮再整備事業や関連事業に関し、コスト圧縮を含め、新たな視点で検証を行うこと。●外郭団体の役割を明確化し、活用・新設・廃止の取り組みを進めること。●南海トラフ巨大地震等の大規模広域災害をはじめ、様々な危機事象に対する備えを、あらゆる想定をしながら取り組むこと。 |

意見表明の詳細はホームページで▲

## 新型コロナワクチンの接種を迅速に進めていきます。

必要とする全ての市民の皆さまにワクチンをお届けするため、「神戸市新型コロナワクチン接種連携本部」を設置し、迅速にワクチン接種を実施していきます。

接種スケジュール(予定)

国のワクチン供給予定を前提に、まず、65歳以上の高齢者(昭和32年4月1日以前生まれ)への優先接種を行い、次に基礎疾患のある人、その後、一般市民の皆さまに接種を行います。

- ①4月以降、高齢者に「接種券」を郵送
- ②接種券が届いた人は、内容を確認のうえ、ご自身で「予約」
- ③ワクチン供給量確保以降、高齢者への優先接種を開始予定

留意事項

**接種費用は無料です**

- ワクチン接種は強制ではありません
- ワクチン接種後も、手洗いなどの感染症対策は必要です
- 神戸市内の医療機関と集団接種会場で受けられます

※ワクチン接種について詳しくは→

東灘区集団接種会場 御影公会堂

新型コロナワクチン接種に関するご相談は…

## 新型コロナワクチン接種コールセンター開設!!

☎078-277-3320

電話での問い合わせが困難な方は、  
E-mail:pwd-vaccine-kobecity@persol.co.jp

受付時間 平日(月～金)/08:30～20:00  
休日(土日祝)/08:30～17:30

相談内容 ●神戸市におけるワクチン接種のスケジュールに関する問い合わせ●ワクチンの接種を受けるための手続きに関する問い合わせ●接種券の送付に関する問い合わせ…など

対応言語 日本語、英語、中国語、韓国語、スペイン語、ポルトガル語、ベトナム語、タガログ語(日本語以外は三者間通話対応)

【議事録抜粋】



# 令和3年度予算特別委員会 日本維新の会神戸市議員団を代表し 総括質疑を行いました

## 1. 新型コロナウイルスワクチン接種について

■質問：外海開三  
感染第4波への懸念が強まっており、ワクチン接種に寄せる市民の期待は大きい。接種券の発送時期はいつを想定しているのか。また、個別接種会場の発表はいつ頃に公表となるのか。更に、「新型コロナワクチンに関する相談窓口」に、多くの問い合わせが予想される中、十分な体制といえるのか。

■答弁：久元市長  
現時点におきましては、いつ頃、接種券を発送し、予約受付を開始できるかお答えすることは難しい。  
個別接種施設の名目につきましては、病院や診療所に問い合わせが集中するという混乱を避けるため、国からのワクチンの提供状況を踏まえ適切な時期にお知らせし、混乱なく予約できるように準備を進めたい。  
コールセンターは、現在10回線の問題なく応答ができております。高齢者向け優先接種の接種券を送付する時期には100回線を超えて設置する予定で、具体的な回線数につきましては、現在、検討中です。

## 2. 交通事業会計の経営改善について

■質問：外海開三  
代表質疑においての局長答弁で、「西神・山手線のワンマン化を図り、総人件費の削減に取り組み、令和3年度からの5か年で約17億円の効果を見込む」とのことであったが、どのような内訳になっているのか。また、かねてより駅ナカ広告の更なる活用について問題提起を行ってきた。先般示された次期経営計画案では「駅ビジネスや広告媒体の活用等による新たな収益源の発掘・収益増対策」が掲げられているが、どのような増収対策に取り組むのか。

■答弁：岸田交通局長  
17億円の内訳は、給料表の見直しによる効果額約4億円。給与減額を5%から10%にすることによる効果額約5億円。ワンマンカー運転に伴う効果額約3億円。職員稼働率向上に伴う効果額約5億円です。  
広告事業の取り組みは、新たな広告媒体として、三宮駅での大型サイネージの導入など、デジタル系広告媒体の設置拡大。柱巻きのシート張り広告をサイネージに変更するといったような既存媒体の改良。新たな媒体の発掘なども進めている。

## 3. 三宮再整備について

■質問：外海開三  
我が会派としても、三宮再整備は神戸経済に大きな影響を与える事業であり、少ない費用でより効率的・効果的に事業を進めるべきであると考えているが、具体的な経費削減についての見解を伺う。

■答弁：今西副市長  
市の負担を削減するという観点も重要で、新たなバスターミナル整備につきましては、国の直轄事業として、高い国の負担率が適用されることになっています。さらに、起債の発行に当たっては、交付税措置の高い市債を選択して、負担を圧縮するという取り組みも進めている。最小の負担で最大の効果が発揮できるよう、事業を着実に推進してまいります。

■要望：外海開三  
新型コロナウイルス感染症対策の長期化が予測され、先が見えない今、三宮再整備事業がどこまで市民に求められているのか、全てを計画通りに進める必要があるのかを市民目線で再検証する必要がある。神戸市の経済を活性化するため優先的に進めなければならない事業を精査し、新たな視点での再検証を要望いたします。

## 4. 外郭団体改革の具体的な進め方について

■質問：外海開三  
市長が、昨年9月の答弁で意欲を示された外郭団体改革の今後の方向性づくりについて、その検討状況はどのような状況であるのか。

■答弁：久元市長  
外郭団体につきまして、問題は外郭団体の数をどのように削減するかということではなく、それぞれの外郭団体がその使命を明確にし、また、その使命に基づいて適切に業務を遂行することができるかどうかということだと考えております。  
今後、神戸市外郭団体、民間の役割を明確化しつつ、団体の設立目的や事業内容が、時代や環境の変化に対応しているのかどうか、時代に適合した活用、新設、廃止など、団体の在り方を検討していきたい。

## 5. 投票率向上に向けた取り組みについて

■質問：外海開三  
昨年の本会議で、六甲アイランドやポートアイランドには期日前投票所が無い。次回選挙時には設置すべきと質疑致したところ、前向きな答弁であった。今年は、県知事、市長、そして衆議院総選挙と3大選挙を控えている。現時点でどのような検討を行っているのかを伺う。

■答弁：廣瀬選挙管理委員会事務局長  
有権者の利便性向上のため、また、コロナ禍の選挙におきましては、選挙人の分散を図る観点からも期日前投票所の積極的な利用は大変重要であると考えています。六甲アイランド、ポートアイランドのエリアも含め、7月の兵庫県知事選挙に向け、候補となり得る施設への現地調査や施設との協議などを行い、検討を進めている。

## 6. 神戸市立学校園ESCO事業について

■質問：外海開三  
神戸市教育委員会はESCO事業を活用し、市立の約300校園で、手洗い場の蛇口を非接触のセンサー式に、教室や廊下の照明を蛍光灯よりLEDに変更することとあります。一般的にESCO事業が適するケースは、事業者の独自技術により電子機器や熱源等の設備機器を制御することで省エネ計画を達成することができる場合があげられるが、今回のLED化、手洗い場の自動水栓化は「制御」できるものではなく、ESCO事業に適さないケースではないか。今回ESCO事業に決定した経緯と理由について、見解を伺う。

■答弁：長田教育長  
照明のLED化につきましては、学校現場からの要望も非常に多くあったこと。また、水栓の自動化につきましては、新型コロナウイルス感染症対策として非常に効果的であることなどから、全ての学校園に整備を進めていくこととしております。LED照明につきましては、近年、価格が低価格となりまして、ESCO事業として成立するようになったということ。そして、事前調査や設計業務等に事業者を活用できるということ。また、約1年という短期間で整備が可能であるということなどから、今回、ESCO事業として実施することとしております。また、設置後の維持管理を事業者が行うこととなり、学校現場の負担軽減が図れるものと考えています。

総括質疑の動画をご覧ください。  
令和3年第1回定例会(2月議会) 予算特別委員会総括質疑  
日本維新の会神戸市議員団 外海開三



# 令和3年度予算特別委員会 局別審査を 行いました

**建設局** 令和3年3月8日

- 1. シェアサイクルの更なる展開について
- 2. 登山道の整備と災害対応について
- 3. 歩道の段差解消ブロックの撤去について
- 4. 磯上公園について

質疑動画▶

**環境局** 令和3年3月10日

- 1. スマートフォンアプリ「KOBEばすと」への資源集団回収日通知機能の追加と多言語化について
- 2. キャッシュレス決済での大型ごみの排出方法について
- 3. 大型ごみの品目一覧表の充実について
- 4. 受動喫煙防止観点から閉鎖している喫煙所の再開について

質疑動画▶

日本維新の会神戸市議員団 団長  
**神戸市議員 外海開三**  
(東灘区)  
〒658-0045 神戸市東灘区御影石町4丁目13-14 TEL&FAX:078-857-9620

# 新しい力が未来を開く!!

神戸市会を  
傍聴しよう!!

傍聴とは、市民が本会議の様子を直接見聞きできる制度のことです。神戸市会では、本会議だけでなく委員会(常任委員会・特別委員会)も定員の範囲内で傍聴することができます。本会議場には、車椅子で傍聴することができる場所(4席分)も用意しています。また、手話通訳を希望される方は、事前に市会事務局総務課にご相談ください。

手続き  
市役所1号館25階の市会事務局で傍聴章の交付を受けてください。会議の始まる1時間前から先着順で受付します。傍聴の際はマスク着用で、発熱(37.5℃以上)など、風邪症状があるときは、ご遠慮ください。

本会議・委員会のインターネット生中継・録画中継をご覧ください。  
神戸市会



もっと強く、もっと優しいまち 神戸へ!

# さとっまち通信 9号

発行元：日本維新の会 神戸市議員団  
〒650-8570  
神戸市中央区加納町6-5-1 1号館29階  
TEL.078-322-0185  
FAX.078-322-0184  
E-mail:info@kobe-ishin.jp  
https://kobe-ishin.jp



## 予算特別委員会(健康局・福祉局)にて、質疑いたしました!

質疑

予算特別委員会  
(第2分科会) 2021.3.3

健康局

### 新型コロナウイルス感染者への対策

**さとう:**神戸市では、**自宅療養や入院調整中で自宅にて療養している患者さん**がこれまでも数多くおられた。こういった患者の容体が急変しないよう、地域の医療機関が連携して患者の重症化を防止するための対応が必要であると考えている。また、保健師により自宅療養者の健康観察をしていると思うが、保健師は手がいっぱいなので、気持ちのケアまで踏み込んでいくことは現状では難しい。**積極的に精神科医やカウンセラーなどのカウンセリングを行うべきだ**と考えるがどうか。

**花田健康局長:**自宅療養者、併せて入院調整中のものも含めて健康観察については、アプリまたは電話にて毎日、保健所のほうで行っている。パルスオキシメーターを全員に貸し出し、数値が低下した場合には保健所に至急連絡いただき、場合によっては救急搬送を行う。さらに、自宅療養者、入院調整中の方に対する健康管理を充実させていく。服薬、コロナ以外の持病などの服薬について、かかりつけ医のほうで対応することができないかということ、現在、神戸市医師会のほうと協議を行っている。

一方、メンタル面で、今後の病状の悪化、周囲の偏見に対する不安。自宅にいるけど周りにばれたらどうしようとか、追い込まれた不安などというのが非常にある。心理面でのケアが必要な方については、まず保健師が寄り添って傾聴するなどの支援を行っているが、自宅療養、それと宿泊療養施設においても、少し悪くなってきた方については、治療の要否判断が必要な場合ということになってきたら、精神保健福祉センターの精神科のドクターが直接訪問、電話ということで対応をさせていただいている。メンタル面を含め、自宅療養、入院調整中の方につきまして、きっちりと対応していきたい。

**さとう:**当然、今でも気持ちが落ち込んでいると自ら申告される方には御案内されていると思うが、**鬱になっていることを御自分でも気づかないという場合**もあろう。チェックシートやホームページなどを活用しながら、御自身の状態を皆さんに再確認していただくという方法もあるかと思う。(コロナに起因する自殺者が多い事を鑑みて)

**要望1** コロナの後遺症、倦怠感、頭痛、動悸、味覚障がい、不眠、鬱、脱毛、不安など抱える方々にも後々のご支援を要望する。

**要望2** 変異株も確認されていることから、今後、**第4波が来た場合、新たな感染症が発生した場合に備え**、特養や老健など高齢者施設で患者を留め置きするようなことが生じる場合もあるかと思う。嘱託医で診ることが難しい場合などを想定して、手を挙げていただいた**ドクターや看護師などでチームをつくり診療・治療する体制を構築しておく**ことも必要ではないか。初期の治療で患者の重症化を防ぎ、医療体制を守ることにつながると思う。次回来るかもしれない新感染症に備え、実績のある他都市の医療などと連携を組み、即座に動けるような体制も必要か考える。**ご検討をお願いする。**

### 難病に関わる制度について

**さとう:**難病に関わる制度は複雑かつ難解であることから、制度の仕組みを理解するのに時間がかかるとお聞きする。難病患者、その御家族の困っていることを把握し、改善できるところは改善していく必要があると考える。**現在どのような形で把握を行っているのか**、今後の予定を含め、お聞かせいただきたい。

**伊地智健康局担当局長:**難病に関しましては大きい2つの柱がある。医療に関する

助成、それと、患者さん、家族の生活の質をよくしていく面。その面から、議員言われますように、まず**手続のことをきちんとやっていく**ということが大事だと思っており、この難病の制度は結構書類とか、そういうのが多く要る場合があるので、**必要な書類をフローチャート図の作成をし、認定までの流れを図示したりして説明のものを作っている**。申請後、給付が認められた後には受給者証を配るが、そのときに、医療費負担、更新の手続、療養生活の質を保つために、療養に関する生活に関する支援をするための窓口の場所、その連絡方法などを保健福祉サービスの御案内という中に難病として入れている。

もう1つ、**患者さん御家族の御意見、思いの把握**ということについては、令和元年に神戸大学に委託をし、**神戸市の難病相談支援センターを設置**。専門職がおられ、難病の方、治療を受けられた方、大学の患者さんだけではなく、いろいろな病院でも治療をされておられる難病の方が行き、相談をしたり生活の指導をしていただいたりするような場所となっている。神戸難病相談室というのが難病の患者さんが設置しておられ、それに対する助成をし、情報共有をしている。また、**公式的な御要望をお聞きする場所としては、難病対策懇談会というも設置し、現状を把握している**。継続して充実させ、努めたい。

**さとう:**実際にお困りという難病を持つ70代の女性のお悩みをお聞きした。行政が細かなサービスを行っていたとしても、それが当事者に届かないと意味をなさない。御家族がなく、御近所にお知り合いのいない方には特に、**医師以外の第3の目という意識をしながらの啓発をお願いする。**



### Topic.1

#### 産官学医で光免疫療法を推進

神戸市と楽天メディカルジャパン、神戸大学院医学研究科は、2月9日、新たながん治療の研究開発に関する連携、協働協定を結びました。同社の新薬と、がん光免疫療法を用いて頭頸部がん治療に取り組みます。この療法を開発したのは西宮市出身の小林久隆医師。数年前、楽天の三木谷社長が、お父様で元神戸大学経済学部の教授でいらっしゃった三木谷良一さんのがんを何とか直す治療法がないかと探しており、この治療法に行き着いたのですが、間に合わなく、お父様はなくなってしまいました。しかし、この光免疫療法に感動した三木谷社長は、楽天メディカルを設立。140億円を出資し、小林久隆さんを応援する事とし、小林さんの方も、薬剤のネーミングを三木谷さんのお父様の頭文字、「R」と「M」を取り、また、生まれ年が1929年でいらっしゃったので、RM1929とされたそうです。

そのRM1929と治療機械が、無事、昨年9月に国の正式承認を得ました。その後、RM1929は、「アキラルックス」と名を改めました。当面は、首から上の頭頸部のがんに使われるそうです。また、同年12月には公的医療保険の適用も決まりました。

すでに未来のノーベル賞候補とも言われているこの光免疫療法を、神戸市、楽天メディカルジャパン、神戸大学がタッグを組んで、本格的に実用化に向け推進していく事で、市民の皆様が先進的ながん治療を受けられる早期な体制の構築が期待できます。

## JCRファーマ/神戸市に 新型コロナワクチン原液の新工場

JCRファーマ(芦屋市)が、神戸市との間で土地の取得契約を結び、新型コロナワクチン原液の製造工場を、西神南にある工業団地(神戸サイエンスパーク内)に建設すると発表しました。

2万㎡の用地に製造棟と事務棟を建設し、2022年10月の竣工を目指します。新工場では、英製薬大手のアストラゼネカから業務受託している新型コロナワクチン原液の受託製造をする事となります。

### ■新工場の概要

建設地:神戸市西区(神戸サイエンスパーク内) 用途:工場用地  
敷地面積:1万9991.17㎡ 建物:製造棟(地上1階建)、事務棟(地上3階建て)  
総工費:116億円 着工:2021年7月予定 竣工:2022年10月予定



新工場(イメージパース)

たい。事業者と企業の連携を促進し、福祉事業所の商品力の向上を図りながら、新たな事業展開ができるように努めてまいりたい。

## 重度訪問介護等における移動支援に関して

**さとう:**障がい福祉サービスの一つである重度訪問介護等における移動支援に関しては、従来、通勤営業活動等の経済活動に関わる外出は対象外とされてきたが、国は重度障がい者等勤労支援特別事業を創設し、令和2年度以降は自治体の判断で重度障がい者が働く場合などにおいて、通勤や職場などにおける介助への支援が盛り込まれることとなっている。

大阪市や堺市では、既に導入されており、勤労意欲のある重度障がい者の方の選択肢を増やすためには、神戸市でも導入を検討すべきと考えるが、如何か。

**小林福祉局副局长:**障がい者の就労支援策については、従前より福祉施策と労働施策の連携を進めながら対応してきたが、特に通勤や職場等における支援は十分に対応できていないという状況だった。

この制度のはざまに対応するため、委員おっしゃっていただいたように、国は令和2年度から、通勤や職場等における支援に取り組む意欲的な企業や自治体を支援するため、雇用施策と福祉施策が連携した取組を行うことになっている。**さいたま市**では、既に本事業実施しており、**大阪市、堺市**についても先に独自の支援策を経て、**令和3年から本事業に移行する予定**と聞いている。本市においても、先行自治体の状況を参考にしながら、これらの課題をどう整理していくか検討していきたい。

**さとう:**障がいをお持ちの方にとって、**経済活動と福祉サービスというものは切り離せるものではない**。スピーディーに御検討をお願いしたい。

## 視覚障がい者に対する同行支援について

**さとう:**視覚障がい者になった方々が日常生活を送るには、同行援護従事者、視覚障がい者ガイドヘルパーによる支援が必要となることが多々ある。その資格は、研修で取得するものだが、実際の視覚障がい者の方からは、ヘルパーの中には、なかなか視覚障がい者の特徴を把握できず、間違った対応から事故となった例を多数お聞きしている。また、視覚障がい者になったことで外出しづらくなり、ひきこもる方も多いと聞いている。

ヘルパーの数及び質の確保について、現状をどのように捉え、今後どのように取り組んでいくのか。

**小林福祉局副局长:**同行援護は、視覚障がい者の方の外出時における介護を行うもので、市内で現在約900名の方が支給決定を受けている。指定事業所が179か所、推計で約450名のヘルパーが在籍し、現在のところ、ヘルパーが見つからなくてサービスを受けられないという声はない。ただ、研修受講のみで従事されているヘルパーの方もいるので、視覚障がい者の方の特性を十分に理解しておらず、**不十分な対応を行っているという事例があることも本市として把握している**。研修内容を充実させるというようなことを県に対しても要望している。研修の充実と事業所の指導を行うということによって**ヘルパーの質を向上させて視覚障がい者が安心してサービスを利用していただけるよう今後も努めてまいりたい**。



## 質疑 予算特別委員会 (第2分科会) 2021.3.4

## 福祉局

### 障がい者の就労支援事業所のさらなる発展について

**さとう:**神戸市では、障がい福祉サービス事業所等のできることを紹介する、**ふしワザ**というウェブサイトを開設しているが、ご存知ない事業者もいたので、多くの事業者を活用していただき、仕事や商品の発注につながればと考える。このサイトに関する広報はどのように行っているか。特に、掲載対象である福祉事業所には十分伝わっているのか。

**森下福祉局長:**令和2年10月に全事業所に、424事業所に一斉に登録の御案内をした。そのうちの40事業所から掲載の希望があってスタートした。その後、令和3年2月、先月、掲載していない事業所に対し、神戸市のホームページからこの**ふくしワザ**について具体的な登録の方法を個別に通知した。その結果として、数多くの問合せもいただいている。

さらに、自社製品の写真、広報の文書紹介の記事の作成方法、スキルの部分の援助も大事なので、令和3年度には、自主製品の写真撮影の仕方、紹介記事の作成方法などを専門的に専門家が指導する講習会を開催など、テクニカルな部分でのサポートも考えている。

**さとう:**私の知っている**就労支援事業所**では、**民間企業とのコラボという形でお菓子を製造・販売**している。これは単なる受注関係ではなくコラボという点を発信していくことで、民間企業、福祉事業者の双方にとって非常によいPR効果をもたらせていると聞いている。**こういった事例が増えるように行政としても積極的に関わっては如何か**。福祉事業所の商品力の向上に関し、今後の取組を問う。

**櫻原福祉局担当部長:**障がい福祉サービス事業所が単独で自主製品の開発や販売を行うのではなく、民間企業と連携をして事業展開をすることは民間企業にとっては社会貢献に関わるPRが可能となり、事業所にとっては精度の高い製品開発や販路の拡大につながられるという双方に大きなメリットが生じる。

ウェブサイト**ふくしワザ**を活用し、障がい福祉サービス事業所と企業側の双方に連携事例などを伝えて、PR効果を含めたメリットがあることを周知を図ってい

## LGBTQの方を対象とした相談窓口について

**さとう:**令和3年3月に策定される神戸2025ビジョンについての素案を見ると、LGBTQなどに対する市民意識の向上を図るとの記載があるが、神戸市においてはこれまでLGBTQの理解促進や支援の取組があまり進んでいないと感じている。

LGBTQの方の中には、**いわれなき差別を受けたり、それを誰にも相談できずに苦しんでいる方が多くいる**。神戸市にはそういった当事者の声がきちんと届いているのか。例えば、LGBTQの方の専用の相談窓口を設けるなど**LGBTQの方の声を拾う仕組みづくりに取り組むべきだ**と考えるが、如何か。

**山田福祉局担当部長:**LGBTQの方の相談窓口について、本市では、性別や性的嗜好にかかわらず、**その人自身が自分らしく生きていくための権利が尊重されるよ**

性の多様性についての正しい知識を広め、差別や偏見をなくすための啓発を実施している。

LGBTQの方、御家族の方からの本市への相談状況は、平成29年度2件、平成30年度6件、令和元年度4件、令和2年度3月1日現在1件という状況でございます。私どもとしては、LGBTQの方など、様々な方の御意見を尊重するという事は非常に大事な課題であると考えているので、当事者の声が十分に届いていないということなら、LGBTQの方の声を拾う仕組みとしてどのような形がふさわしいのか、検討させていただきたい。

**さとう**：将来的には、そういった壁や区別なく、それが当たり前という世界を目指すべきだと思う。そういうことをなくす前のステップとして、理解を深めるということは非常に大切だが、**聞こえない声を聞くという姿勢が民間でなく、市が聞いていくという姿勢が非常に大事だと思う。**

今まで性自認少数の方は、偏見とか差別を個々の方々が感じていたから、ひとからの相談窓口というのは、ハードルを感じて相談もされないのではないかなと思う。当事者の方々に窓口を受けていただいて、親身になってお話を聞いていただけるというような体制を整えれば、分かってくれるから電話しようという気になると思う。**人口の10%ぐらいの方はそういった性自認をお持ちなのに、それしか(現在1件という状況)声が上がってないというのは、生活に困ってないから声が上がらないということではないと思う。特化した窓口を作っていただくよう要望する。**

## パートナーシップ制度創設について

**さとう**：これは**多様化を認めるという現代社会において必須**だと思うが、神戸市としてどう考えておられるのか、お聞かせいただきたい。

**山田福祉局担当部長**：まずは、LGBTQの方の声をどのように拾うのかということ具体的に検討させていただきたい。

**さとう**：前進的な他都市を見ながらでもいいので、その辺りしっかりとやっていただきたい。

(返答がなかったのもう一度)そして、パートナーシップ制度に関して、今どういうふうになっているのか、神戸市の考えとしてもお聞かせいただきたい。

**山田福祉局担当部長**：繰り返しになるが、性別が性的志向にかかわらず、その人自身が自分らしく生きていくための権利が尊重されなければならないということの基本にし、差別や偏見をなくすための啓発を今、実施している。

他都市の取組状況も参考にしながら、世界に開かれた多様性のあるまちとしてLGBTQなどに対する市民意識の向上を図っていくということでございますので、御理解いただきたい。

**さとう**：その問題とパートナーシップ制度の創設というのは、またちょっと別。それはそれで意見を聞いていただき、実際問題として、少数派でいらっしゃる方への対策として。

**いろんな他都市でもう随分パートナーシップ制度の創設はされている。**

**渋谷区の男女平等及び多様性を尊重する社会を推進する条例**の前文を少し読ませていただく。

「日本国憲法に定める個人の尊重及び法の下の平等の理念に基づき、**性別、人種、年齢や障がいの有無などにより差別されることなく、人が人として尊重され、誰もが自分の能力を生かして、生き生きと生きることができる差別のない社会を実現することは、私たち区民共通の願いである**」と、ありますが、神戸市的にはどう思われるのか。

**山田福祉局担当部長**：私も全く同感でございます。

**さとう**：みなさん、これ当たり前のことだと思われると思う。だけど、今のままで、パートナーシップ制度の創設ということのお答えがいただけないということは、このまま神戸市、この条例の文を引用すると、**神戸市は性別、人種、年齢や障がいの有無などにより差別をし、人が人として尊敬(尊重)されていないということになる。**是非、パートナーシップへの前向きな取組をお願いする。



## 危機管理室、消防局への質疑(一部)

以前、街頭で、「日本の避難所はスフィア基準も満たしてなく、このままじゃ、ダメなんです！」と訴えさせていただいていたのを覚えているという方もいらっしゃるかもしれません。今回の質疑において、危機管理室、消防局、防災コミュニティを含め、女性が非常に少なく、それゆえに、問題点すら抽出されていないと感じました。最後に、イタリアの避難所をご紹介します。質疑を終わりました。

<イタリアでは災害後、数時間で車椅子仕様の綺麗な広いトイレ、簡易ベッド(1週間通常ベッドとなる)、1,000人分の暖かい食事が作れるキッチンカーが到着します。簡易の診療所、産婦人科、小児科、歯科、子どもたちのPTSD予防のための心理療法士を配備。簡単な手術も出来るそうです。>

現在の日本の避難所は、暗い、不清潔、寒い、そこからの犯罪の温床という悪循環を断ち切れずにいます。イタリアでも出来ている事、経済大国日本なら目指して欲しいものですね。引き続き取り組んでまいります。

環境局の質疑は載せきれませんでしたので、詳細は次回の市政報告にて。

お楽しみに。

今回、環境局については、

- ・温室効果ガスの削減に向けた市民の行動を促す仕組み。
  - ・プラスチックごみの削減に向けた民間事業者との連携と市民へのインセンティブ付与。
  - ・農協と連携した食品ロス削減。
  - ・路上喫煙禁止地区の拡大とばい捨て防止重点区域での過料徴収。
- などについて質疑をしています。

## 令和2年福祉環境委員会

## こんな質疑もしていました。【過去の記事より】

2020.8.24

**さとう**：涼しくなってきたから来ると言われていた第2波が来た。第3波が来るということも想定される。感染者がさらに増えた場合を想定して今から十分な準備は進められているのか、前倒しで保健師の採用を進められているが、人員の確保は十分と考えられているのか。

**花田健康局長**：保健師の採用については、40名増員、9月から順次採用を進めていくので、保健師の体制は増強されていく。次の波に対して今考えられることは全てやれているというふう考えている。

2020.9.24

**さとう**：(コロナ禍)認知症への支援策、ネットを使って遠隔で出来ないか、検討していただきたい。

2020.10.22

**さとう**：このたび垂水養護学校垂水体育館用地に、産科と小児科救急を含む急性期医療を担う中核的医療機関に、市内に許可病床を持つ医療機関として医療法人沖繩徳洲会病院神戸徳洲会病院が決定され、垂水の住人として非常に期待をしている。令和7年2月の開設予定だが、地域の中核病院としてかかりつけ医である地域の開業医、クリニックの先生方、福祉関連事業所の方々と連携の構築が今以上に大切になってくると思う。徳洲会には、良質な医療提供を期待するが、神戸市は徳洲会との40年間の賃貸借契約の中で

特に強く要望していることは何か。

**熊谷健康局副局長**：神戸徳洲会病院が区内の医療機関の先生方と連携をして医療提供体制の充実が図れるように我々としても事業計画の達成状況をきっちりとチェックをしていきたい。

**さとう**：地域の診療所にとっては近場に頼れる病院ができるということで、地域との信頼、連携が非常に大事になっていくと思う。契約締結の最初が肝心。引き続き注視してまいります。

2021.2.19

**さとう**：神戸市にひきこもり支援の体制ができて1年ほどとなる。進捗、検証、課題などについて伺う。

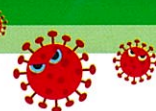
**松原福祉局担当部長**：令和2年2月3日に開設、1月31日までの1年間で相談人数は486人、相談件数は1,664件。相談者の年代別の状況は、10代の方1割程度、30代・25%で20代・22%。本当様々な問題があるので、優先して解決すべき問題を1つ1つ行っている。

※ひきこもり問題は非常に繊細で深刻です。原因を集め、それを生かせるような取り組みなど、引き続き注視してまいります。

●神戸市議会録画→インターネット中継→委員会→録画映像の検索で、(さとう)と入力して頂くと、映像もご覧いただけます。

<http://www.kensakusystem.jp/kobeshikai-committee/search/index.html>





### 新型コロナワクチン接種について

毎年行われているインフルエンザワクチン接種による発症予防効果は50%程度と言われておりますが、**新型コロナウィルスワクチン接種による発症予防効果は約95%**と報告されています。このワクチンを受けていただくことにより、新型コロナウィルスに感染しても、発症や、重症化を防ぐ事ができます。それにより、医療ひっ迫を防ぐ事にもなり、通常医療の正常化を図ることになり、世の中の新型コロナウィルスの感染拡大を抑える事ができます。

アナフィラキシーショックが懸念されていますが、神戸市ではこういった事態に備え、エピペン(アドレナリン注射)を配備する他、各種医療機関への連携をしながら万全の備えを整えています。

第一便のワクチンは、ファイザー製ワクチン(期間を空けて二度接種)で、現在は医療従事者への接種が行われています。(ワクチン接種は強制ではなく、任意です。)

### 神戸大学中和抗体医薬品開発への支援について

昨年12月、兵庫県は、神戸大学感染症センターの森康子教授のチームが行う新型コロナウイルス感染症治療に有効な中和抗体医薬の開発へ、6千万円の支援を行うと発表しました。一方、神戸市および、神戸医療産業都市推進機構も、1千万円の支援を行うこととなりました。現在、コロナ治療薬については、中等症以上でレムデシビルが承認されているだけで、イベルメクチン、フサンといった有力候補の薬の承認が遅れており、コロナ治療薬としての正式な承認には至っておりません。その中で、中和抗体薬の開発は、大きく期待されています。この神戸大学の中和抗体薬開発に関し、早期に研究開発の成果が上がるよう、県市協調しながら取り組みを進め、神戸発の新型コロナウイルス感染症の治療薬の開発が成功すれば、神戸医療産業都市のプレゼンス\*を高める絶好の機会となります。

\*プレゼンス(Presence):「存在すること」「存在感」

### 現在、発熱等の風邪の症状があった場合

かかりつけ医等に電話連絡(直接訪問はしない)をしていただき、予約が取れた医院を訪問、医師の判断で抗原検査(またはPCR検査)となります。

### 症状はないが、PCR検査を受けたい場合

**格安の 神戸花隈高架下に  
PCR検査センターが  
オープンしました!**



検査試薬:国産タカラバイオ製  
営業時間:10:00~17:30(年中無休)



ホームページから予約▶サービスを選ぶ▶日付を選択▶個人情報入力後、Paypalによる事前決済(5,000円)、もしくは現金払い(当日現金払いは6,000円・税込)。その支払済画面のスクリーンショットか、コピーを係員に提示します。所要時間は5~6分程度。翌日から2日で結果が出ます。陽性の場合、電話とメールで結果のお知らせが来ることとなっております。こんな所に?という場所にあります。中に入る事なく、全て屋外でのやりとりとなりますので、心配はありません。

※前の道路の駐車は出来ませんので、お近くの駐車場をご利用いただくか、公共交通でお出かけください。

場所:神戸市中央区元町高架通2-232  
(JR元町駅から徒歩7分、花隈駅から徒歩すぐ)

神戸PCRサテライト



<https://setolabo.jp/kobe/>

### ワクチンに関するお問い合わせ

神戸市では、4月以降に、ワクチン接種券の送付が始まります。最初は65歳以上の方々、その後基礎疾患のあるの方々、その次は、60~64歳の方々となり、一般の方々への接種は9月頃と言われています。集団接種会場(垂水区は垂水区文化センター)と、開業医などの個別接種は同時に行われる予定です。

**ワクチンに関するお問い合わせは、  
(ワクチンのスケジュール・接種手続き・接種券の送付)**

**必ず、新型コロナワクチン接種コールセンター**

**☎078-277-3320**

へ、お願いいたします。

受付時間:平日8時30分~20時00分(土日祝 8時30分~17時30分)

Mail: [pwd-vaccine-kobecity@persol.co.jp](mailto:pwd-vaccine-kobecity@persol.co.jp)

混雑を避けるため、神戸市では徹底したスケジュール管理をいたします。

※各病院へのお問い合わせはご遠慮ください。

### アイソレーター導入が決まりました!

我が会派、高橋としえ議員の要望により、令和3年度予算で救急車にアイソレーターを導入することとなりました。

※アイソレーター:救急車搬送時の患者を運ぶ密閉式カプセルで、これにより同乗者や、救急隊員への感染の危険がなく、安全な状態で傷病者を搬送する事が可能となります。



さとうまちこ 事務所

〒655-0872 神戸市垂水区塩屋町1丁目3-11

☎080 2420 8727

✉ [satomachikobe10@gmail.com](mailto:satomachikobe10@gmail.com)

<https://www.satomachi.info/>

